

2016年2月15日  
全国港湾15発第63号

各 四役・中央執行委員  
単組委員長 殿  
地区港湾議長(委員長)

全国港湾労働組合連合会  
中央執行委員長

糸 谷 欽一郎



## 辺野古新基地建設反対現地激励訪問について

標記の取り組みについて、関係者各位に下記の通り指示する。また、辺野古新基地建設反対署名を各地区港湾及び各単組に於いては、積極的な取り組みを促進されたい。

### 記

#### 1. 辺野古新基地建設反対現地激励訪問の日程

- (1) 3月1日(火) 11:05分 羽田発 JAL909 便(13:50分那覇着)
- (2) 3月4日(金) 15:00分 那覇発 JAL912 便(17:15分羽田着)

#### 2. 現地行動について(詳細は別添参照)

- (1) 3月1日(火) 15:30~16:30 那覇国際コンテナターミナル及び那覇港視察  
16:30~17:00 沖縄港運協会訪問  
18:00~19:00 沖縄港湾 16 春闘総決起集会に参加  
(終了後交流会)
- (2) 3月2日(水) 6:30~9:00 辺野古基地座込み行動参加  
9:00~12:00 沖縄県中・北部視察(米軍基地)  
13:00~15:00 沖縄県知事と面談予定及び記者会見
- (3) 3月3日(木) 9:00~17:00 沖縄県中・南部視察(ひめゆりの塔~平和公園)  
(途中昼食休会含む)
- (4) 3月4日(金) 朝食後現地解散

#### 3. 費用について

- (1) 辺野古新基地建設反対対策委員については全国港湾負担とし、オブザーバーについては単組負担とする。
- (2) ただし、現地の昼食及び夕食については日当分相当で賄うこととする。
- (3) その他費用については個人負担とする。

#### 4. その他

- (1) 服装と持ち物について
  - ① 全国港湾の腕章と青のジャンパーを各自持参の事。
  - ② 沖縄にはネクタイ・背広は使用しない。

- ③ 基本は普段着とし、「かりゆし」を現地調達とする。
- (2) 辺野古新基地建設現地行動について
  - ① 混乱が起きないように、現地の沖縄港湾の指示に従うこと。
  - ② シュワブゲート前のオレンジのライン(境界線)は超えないこと。
  - ③ 機動隊の制圧(排除・ごぼう抜き等)には抵抗しないこと。
  - ④ 怪我の防止のため、長袖、長ズボンを着用の事。

以 上

- <添付> ① 沖縄激励訪問団スケジュール  
② 参加者名簿